

大項目	中項目	評価項目	要求要件	評価区分	得点配分			審査基準		加点の採点
					合計	基礎点	加点	基礎点	加点	
0.	募集要領の遵守		募集要領に規定する業務の目的や作業事項に反し、又は矛盾する提案がないこと。	必須	15	15	-	募集要領に規定する業務の目的や作業事項に反する又は矛盾する記述がないこと。	-	-
1.	業務の基本方針と目的		業務の実施に当たっての基本方針と目的を記述すること。	必須	20	20	-	業務の基本方針と目的について、具体的に記述されていること。	-	-
2.	地域の特性		本業務の対象となる地域の概要並びに特性について具体的に記述すること。	必須	10	10	-	本業務の対象となる地域の概要並びに特性について具体的に記述されていること。	-	-
3. 業務の実施方法										
	3-1(1)(2) 構成団体		本業務で構築する協議会の組織概要及び構成団体の役割分担について具体的に記述すること。	必須	15	10	5	協議会の組織概要等について具体的に記述されていること。	適切な役割分担が提案されていること、または、実施に必要な外部ネットワークや内部バックアップ体制等が存在すること。	
	3-2 代表者候補		提案者の考える代表者の役割及び代表者の候補について具体的に記述すること。	必須	20	10	10	代表者の役割・候補について具体的に記述されていること。	業務目的を達成する上で効果的かつ効率的な提案がされていること。	
	3-3 本業務の進め方・方針		本業務を実施するに当たり、協議会の実施方針や実施方法について具体的に記述すること。	必須	60	10	50	実施方針や実施方法について具体的に記述されていること。	マッチング件数・クレジット無効化量が一定量以上見込まれていること、及びマッチングが成立する確実性が高いこと。	
	3-4 取りまとめ方針・考え方		本業務の取りまとめ方針・考え方について具体的に記述すること。	必須	10	5	5	本業務の取りまとめ方針・考え方について具体的に提案されていること。	業務目的を達成する上で効果的かつ効率的な方針・考え方が提案されていること。	
4. 業務計画										
	4-1. 本業務の実実施計画		年度毎の本業務の実実施計画と到達目標について具体的に記述すること。	必須	15	5	10	年度毎の本業務の実実施計画と到達目標について具体的に提案されていること。	確実に遂行できる計画になっているかどうか、その計画で提案内容の達成が期待できるかどうか、到達目標は適切に設定されているかどうかについて評価する。	
	4-2. 本業務終了後の展望		本業務の成果に基づく今後の地域づくりへの波及効果や展開性、その他どのような効果が得られるかについて、具体的なテーマを設定し、概要について記述すること。	必須	15	5	10	本業務の成果に基づく今後の地域づくりへの波及効果や展開性、その他どのような効果が得られるかについて、具体的なテーマを設定し、概要について提案されていること。	業務目的を達成する上で効果的かつ効率的な考え方が提案されており、その根拠が明確である。	
5. 経理										
	5-1. 経費内訳		本業務の実施に要する経費の内訳を示すこと。なお、2か年の業務として申請する場合は別紙にて各年度の業務計画に応じたものを作成すること。	必須	15	5	10	提案の内容と矛盾のない経費が計上されているか。	効果的で効率性に優れた経費が計上されており、費用対効果が高い事業となっているかどうかを評価する。	
	5-2. 経理的基礎等		事業を確実に実施できる経理的基礎を有すること。	必須	5	5	-	債務超過でなく、かつ利益が計上できている、又は事業実施のために必要な資金調達に掛かる確実な計画を有しているか。	-	-
合計					200	100	100			加点合計
										基礎点

基礎点部分の採点は、技術上の基準を満たす場合に、当該基礎点全部を得点とする。  
 加点部分の採点は、配点5点の場合、技術上の基準に基づき、優;5点、良;3点、可;1点、不可;0点、の4段階評価とし、配点に応じて係数をかけて得点を算出する。  
 基礎点がある項目に係る加点部分の「不可;0点」とは、基礎点の基準は満たす(基礎点は得点)が、加点部分の基準をなんら満たさない場合である。